

【プーチンが進める北朝鮮解決のためのパイプライン構想】

どうもゆうです！

読者さん、こんばんは！！！！

さてさて、前号にて

「韓国で2016年に廃止された(不倫罪である)「姦通(かんつう)罪」と日本の過剰な不倫報道について考える！」

っていう号を流しました。

この辺の日韓で起こってる不倫という民衆の情事行為に関する

マスコミとか国家の対応を比較して分析して、見ていると

大きな流れが分かると思いますので、

また一夫一婦制とか一夫多妻制についても考える機会だと思いましたが

よかったらPDFにまとめましたので

まだ見ていない方は見てみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

人生を「唯一」変える3つの方法とは??

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/jinseikaeru3tu.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

金持ちと貧乏な人の「考え方、思考方法の大きな違いとは?」

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/kanemochishikou.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

「時間を買う人」がお金持ちになるという音声です。

この「時間を買う」という概念を理解すれば

収入は一気に跳ね上がるものなのでよければ学んでみてくださいね～

「時間を買う」という音声

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/jikanwokau1.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

価値がお金に換わる、という資本主義市場の法則について

【価値がお金に換わる】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/kachihaokane.mp3>

(これを理解していれば、株なんかではそういう「価値」を作ってる企業が売り上げをあげるの株価あがりやすいよね、という話にもなってくる。上の価値を分析する、ってことができるようになると旅行しても消費しながら良い銘柄が見つかります。)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

投資やビジネスで結果出すための考え方です。
教材や塾で結果を出す人と出さない人に分かれるんですけどそれは個人の資質というよりは以下で語られているような取り組み方の違いですので、知っておいてください。

「判断を繰り返す」

⇒ <http://fxgod.net/onsei/fx/hatten/handankurikaeshi.mp3>

(30分くらいです♪HIPHOP系の音楽付きです)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆう音声】

マレーシアからの音声です。

マレーシアでの生活をしてきた感じだとか、

マレーシアの驚くべき物価とか、住み心地、さらには最近の世界の動き

そういうのをツラツラと話しています。

(ゆう音声)【マレーシアで生活してみて色々わかったこと】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/malaysialife.mp3>

(スマートフォンでも再生できます♪音楽付きです)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうPDFレポート】

「恐ろしきバルサラの破産確率」

⇒ <http://fxgod.net/pdf/fx/balsara1.pdf>



【ゆうPDFレポート】

【資本主義の「市場」には法則がある、と言う話】

⇒ http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/capitalism_market_rule2.pdf



=====編集後記=====

さてさて、現在ですが北朝鮮問題というのが日本でとにかく

連日報道されているわけですが・・・

この北朝鮮問題についてはもうたびたび分析記事を扱ってるのだけど

最近ですが中露主導で、この北朝鮮問題を解決しようという動きが

かなり鮮明になってきたと思います。

今日はこの辺を考えて生きます！

それで、ここ最近ですがトランプの北朝鮮に対する

発言が明らかに「過激」ですよね??

この前なんかはトランプが

「もう北朝鮮問題を解決するためには

米軍が北朝鮮を先制攻撃する軍事的な解決しか方法はないのである！！」

と発言しているわけです。

こんなこと言ったらもっと事態が悪くなるに決まってるのに

それを「敢えて」発言するトランプ。

この背景を私たちは考えないといけないですよね。

それで私はよく1次思考、2次思考という言葉を使うのだけど

1次思考は

「トランプがそんな挑発するなんてとんでもない大統領だ」
が1次思考です。

日本のマスコミはこの1次思考でモノを書きます。

ただもう1つの思考、2次思考としては

「トランプはそもそも頭が良い。が、なぜあえてこうやって
挑発的な世間では阿保扱いされてることが分かってる発言を
あえてするのか」

これが2次思考です。

トランプの外交ってのはこの2次思考を持っていないと
まったく理解が不能だと思いますよね。

ちなみに結論を最初に言うとトランプのこの発言で
プーチンが動きやすくなっているというのが味噌です。

トランプってのは億万長者で実際は本当のところは
6兆円前後持ってるといわれるけど
こういう取引をずーっと繰り返してきた人なんだな

と彼の外交見ているとビジネスの勉強になるってのは正直あります。

私なんかはトランプの自伝とか結構昔読んでるんだけど
あの人めちゃくちゃ頭いいんですよね。

だから「裏」が見えないと彼の思考が読めないです。

それでトランプが北朝鮮問題をさらにこじれるように
「北朝鮮を軍事制裁する！」と言ってるわけですが

これ軍事外交の話ですが、もし本当に攻撃するなら、
最初に「私はあなたを攻撃しますよ」と言うかどうかって
話でもありますね。

これは格闘技やってる人なら分かるだろうけど
「今から君に右ストレート打ちますよ」と予告して
パンチ出すボクサーはいません。

外交でもそうで相手に準備させないために
奇襲が基本ですよ。

ちなみに話がずれちゃうけども
公務員が民衆を差し押さえするときも奇襲が基本ですよ？

「今から差し押さえします」とか言わないんです。

「急に」差し押さえするんですよ。

これは私は以前経験したことがあって

差し押さえを派遣時代されたんです。年金とか保険料とか
あほらしくて払ってなくて。

したら差し押さえされたんです。んで若い頃にですね

公務員の役所って

「なんでこんな急に差し押さえするんだ！

生活できなくなったらどうするの！」

って言ったんですけど

私はもうこの役所の部長の発言に

「舌を巻いた」ことがあって彼が言ったのが

「いや～だって事前に差し押さえしますって警告したら

市民のみなさんは銀行から引き出しちゃうじゃないですか？

だから事前に言わないんです」

と言っていたんだけど

「確かにそうだ！」と。私は納得してしまったことがあります。

まあ若い私とその政治を理解できていなかった

甘さがあったと当時反省したものだけど

世の中だから奇襲が基本です。(笑)

んでこれは外交でも一緒に真珠湾攻撃なんかもそうで

奇襲が一般的なんだけど

そこであえてトランプが「今から北朝鮮攻撃するぞ！」

と言うというのはやはり裏があると見ないといけない。

というのは実際の話、トランプがいう軍事的な解決

軍事的に北朝鮮を攻撃するってのは

最悪な選択肢になるわけです。

米軍が北をもし先制攻撃したらこれは私もよくいる

韓国ソウルの1千万人くらいの人たちが死んじゃうわけです。

反撃くらって。

んでここで当然のごとく38度線で北と韓国を分けていたけど

もうこの休戦協定も終わりになってまた朝鮮戦争勃発となるに

決まっています。

当然その責任は先制攻撃したアメリカにあるだろう

と国際世論にもなりますよね。

だからこれは現実的になかなか国際政治関係上、難しい

ということなんです。

ただこのトランプの攻撃的な発言がありますが

これははっきりいってこの前トランプとプーチンが会談してましたが

もう演技としてあるんだろうなと感じる点で

このトランプの好戦的な軍産複合体に譲歩した発言を持って

それを利用して プーチンと中国が動き出した

という流れが今出てきているんですね。

だからトランプの好戦的発言が中露に動く「機会＝チャンス」

を与えたことになります。

「結果としては。」

プーチンがこのトランプの発言を受けて新提案したのが

9月6日のロシアウラジオストックで行われた

東方経済フォーラムでのことだったんだけど

これは日本や韓国や北朝鮮を通してロシアと中国に

鉄道とか天然ガス輸送できるパイプラインを開通させる

っていう構想ですね。

だからこれは副島先生がよくおっしゃってるけど

次は天然ガスの時代です。

それでこの朝鮮半島の韓国と北朝鮮を縦断していく

パイプラインってのは

ロシアのシベリア鉄道～西シベリア、

そして中国の一帶一路、すなわち One Road One Belt の

大きな流れとしてありまして、

そこで以前に書いたけどこれからはバスコダガマ時代からの

海の時代から、陸の交易の時代になるわけでした

それを進める大きな世界全体の経済政策の一環。

だからヨーロッパとアジアとをあわせて

Europe + Asia で **Eurasia** (ユーラシア) だけど

ユーラシア大陸をこれから鉄道やパイプラインで結んで

新時代に、という話なんです。

これが今後数十年間の大きな世界の流れでした

これを中国ロシアが主導するという世界に好き嫌いではなく

冷酷に見るとそのようになっていく。

このパイプラインが出来ると日韓がユーラシアや欧州に製品を

簡単に輸出したりとか、あとはロシアから日本が天然ガスを

輸入したり、と使えるわけですね。

だからエネルギーとしてはこれからの時代は石油の時代というよりは天然ガスの時代に入るということでして。

だからロシアの株なんかも面白いと思いますよ。

天然ガス系の。

実はこの構想を分析されている田中宇氏によると

この構想は10年前からあったわけですね。

ただこれをやってしまうと北朝鮮問題が解決されてしまいますから
となると在韓米軍とか在日米軍に巣食う官僚たちの利権が
阻害されてしまいますから

だからなかなかうまく進まなかったという歴史があるわけです。

私たち日本人が覚えているのは鈴木宗男さんがマスコミに
相当バッシングされたあの件ですね。

あれなんかも鈴木宗男がこの構想に絡んでいたからではないかと
私は見ていまして、

これは日本の官僚機構の猛反対を受けて頓挫したわけだけど

まああの背後はマスコミを官僚たちがたきつけて

鈴木宗男をつぶしたというのが本当のところでしょう。

鈴木宗男が「日本はロシアから天然ガスのパイプを引くんだ」

と発言して、

まあこれが北朝鮮問題を解決と言う話にもなりますから

外務官僚たちはそうなると在日米軍撤退という話にもなるから

激怒した⇒鈴木宗男つぶしをマスコミに命令した

というのが真相だと思う。

ただこれが再度10年経過して トランプの好戦策に呼応して

プーチンが

「あ〜トランプは過激だな〜こんなことしたら戦争になっちゃうよ。

そうだ、じゃあこんなパイプライン構想があるけどどう??」

と言ってるわけです。

トランプとプーチンは実のところ表ではディスったりしてるけど

深いところでは呼応していると見えますね。

両者ともキッシンジャーと仲が良いですから。

それで重要なのはこの前プーチンと中国習が賛成する

「ダブル凍結案」のことも書いたけど

北朝鮮はこの「ダブル凍結案」も賛成だし
また今回のパイプライン構想も賛成です。

ロシアのプーチンが東西経済フォーラムで
2週間前にいったこの構想の賛同者としては

まず北朝鮮の代表団が賛成していて、あとは
韓国のムンジェイン大統領などの各国首脳、
あとは実は日本の安倍首相もこれ賛成しています。

だから私たちは2016年のトランプ勝利の後から
どうも安倍首相というのが今までの対米従属から
大きく姿勢を変えた可能性がある、

という点も分析する必要がありまして、それまで安倍は
かなりどうしようもない政策をしていたわけだけど

今はおそらく政権内部では安倍と官僚たちが敵対する構図が
噴出している可能性があるってことですね。

これは日本の右も左も言わないけども

安倍の日本とオーストラリアとアジアをつなげる戦略が

今年から見られるんだけど日豪亜同盟と田中宇先生は分析してるけど

そういう意味で安倍の分析は少し難しくなっています。

安倍という人間は少し分析が難しい政治家であるというのが

私が2013年あたりによく書いたことでして

彼は徹底的に対米従属を今でもやってるけども

ただ元々はあの国士として暗殺されたであろう中川昭一と

同じ創生日本と同じメンバーであったんだけど

そこで脅されて一気に思想転向した人間であると分析できますが

(そこで官僚にへいこらす政治になってる)

アメリカのトランプ登場で少し態度が変わってきてるような

感じは田中宇先生が分析されていました。

この分析は日本の右も左も誰も受け入れない分析だけど

私はこの田中先生の分析ってのは無視できないと見ているんですね。

んで今回のキッシンジャーが構想する

プーチンが主導しているこのパイプライン計画に

北朝鮮だけではなく韓国のムンジェインも賛成して

さらにそこに安倍まで賛成している、という新構造が

出てきているということです。

だから中国ロシア案ですからね、このパイプライン計画は。

それに日本で安倍が賛同してきているっていうこの動き

これは全然報道されていないんだけど(不思議です)

やはり日本の政界の動きが少し変わってきていると見えます。

この辺は興味ある人は分析してみると面白いです。

それで、北朝鮮ってのは核開発する目的ってのはこれ

あくまで米国特に米軍が 北を倒すぞと言ってるので

それに呼応する形で抑止力として核開発してるわけです。

それでアメリカは北朝鮮に核廃絶を求めておりますが

ロシアとか中国は「別に核ミサイル保有するのは何もいいません。

けど核開発を停止してくれればいいですよ」

という姿勢で北朝鮮に対応しておりますね。

北としては政治的にはここで核ミサイルの開発停止をすれば

プーチンの提案に喜んで乗って

経済開発を進めて外貨獲得できるという状況にあるわけです。

それでこの場合、北朝鮮は国連決議をちゃんと守ってる

ということになりますから

そうなるのであれば北朝鮮がプーチンのパイプライン開発の
件に同意して乗ってきた場合

その北朝鮮をアメリカが威嚇していると逆にアメリカが
ならずもの国家になってしまうわけです。

こうなればプーチンは「そんな国連決議を遵守している
北を攻撃するっていうなら 中国ロシアもだまっていなよ」

と言えるわけですし、

これはまさに以前扱っていた中東シリア問題での
プーチンのやり方と一緒にすよね。

中東問題なんかは最近では報道されませんか？

あれはプーチンがどんどん解決してしまってるからなんだけど
さすがに官僚の手下のマスコミはそれをいえないから
報道しない、としてるんだけども。

それで世界の火薬庫として中東と極東(日本含む)が
あるんだけど

中東問題はもうプーチンのアンダーコントロールとなってる

わけで事態が収束する目処が立ってるけど、

極東問題も同じくプーチンのアンダーコントロールになりそう、

そして事態が収束する目処が見えてきているとなります。

ちなみに、ここで呼応しているのが日本だとアントニオ猪木議員で

あの人プーチンのいた KGB と飲み会をモスクワでしていた人ですよ。

ちなみにアントニオ猪木ってのはモハメドアリと

戦って有名だったけど、それで

その戦いの様子は KGB の連中にもよく裏の闇市で出回ったビデオで

見られたらしくて猪木ってのは KGB の連中の間でもヒーローなんだと。

だから KGB の連中に猪木は尊敬されてるってのをこれ

佐藤優がぼろっと以前外交官のときのエピソードをあの人

言っちゃってるんだけど

その猪木なんかがおそらくスポーツ外交でこの辺の調整をしている

議員だと言う風に見えます。

アメリカだとロッドマンです。

んでこれ、北朝鮮問題を解決というシナリオになると

すなわち極東戦争回避というシナリオになれば

これキッシンジャーの思惑通りですから、

だからここで軍産官僚たち、例えば韓国の官僚、日本の官僚、
ともども利権を失うということになりますよね。

北朝鮮問題解決となれば

在韓米軍いらなくね？となりますし

在日米軍いらなくね？となります。

これはトランプが以前に日本に「日本も核武装すればいい」

と言ったわけです。

これは日本の外務官僚からしたらたまったものではなくて

今まで米軍が米軍基地を日本においてくれて

それで日本の官僚機構の力の源泉となっていたわけです。

日本の官僚たちが政治家たちに

「アメリカ様がこういってるので議員のあなたはこうしてください」

と支持できる構図があったわけです。

ここで官僚のほうが政治家より上という構造がもう

何十年も戦後続いていたのだけど

これが崩れてしまいます。

だから本当は日本の官僚たちは核武装なんてしたくないし

日本がスイスみたいに自立国家となるなんてのはこれ

望んでいないんですね。

対米従属が彼らの一番求めるものです。

ただこのプーチンのパイプライン構想に北朝鮮も乗ってる

んだけども、

となると、ここで北朝鮮問題が解決されてしまいますと

日韓官僚たちは困るわけです。

ただもし今回トランプが北朝鮮に好戦的な対応をとって

それを口実としてプーチンがこのパイプライン構想を

進めて北朝鮮も説得するとなるとですね、

一気にその北朝鮮解決の構図になるわけですね。

結果どうなるかというと軍産官僚たちの利権である

在韓米軍、在日米軍撤退という方向性が作られちゃうんだけど

これを日本の官僚たちは非常に恐れているというのが

分かってきます。

んでトランプの目的はまさにその軍産官僚を破壊することですから
ワシントンの官僚を破壊することであって
またそこつながってる日本の官僚機構、韓国の官僚機構もこれ
トランプの敵です。

だからトランプは非常に頭がよく、今回好戦的発言をして
プーチンにパイプライン構想やダブル凍結案の「口実」を
わざと与えておりました

それで極東問題の脅威を最終的には収束させるような
方向で実際は動かしておりますので

この辺のうまさ、老獪さはトランプにないものなので
やはり背後でキッシンジャーがいるんでしょう。

だから結果としてはトランプの好戦発言が
プーチンや中国習に口実を与えている状況で、
事態収束させる口実になっていることですね。

このような分析ができるわけです。

だからトランプの発言は上記の2次思考を取り入れないと
理解ができない。

彼の発言には軍産を最終的に弱体化させる狙い、
が確実にあります。

それで今回のトランプの発言はプーチンに明らかに
パイプライン構想やダブル凍結案を発言させる口実を
与えているので

私は両者つながってるとしか思えないのだけど
(前にそもそもプーチンとトランプが会談していて仲良しでした)

プーチンは今後、これからアメリカ抜きの世界体制に
もっていこうとしているということですよね。

プーチンの提案する枠組みはこれ
「5+1」ですから

従来の「6カ国協議」とは違います。

この5にどの国が入るかということそれはまず日本ですよね。
そして中国、ロシア、韓国、北朝鮮となります。

だから影響力としては中国ロシア日本韓国、北朝鮮という
のが「5カ国」です。

んでここに +1とあるのがアメリカでして

アメリカは「オプションとしての1カ国」になるわけです。

今まではアメリカが帝国で全て決めていたけど

どうもこれからは極東問題でそうはならず

アメリカは田中先生のいうような「オブザーバー」になっていくと。

一応+1カ国で存在はしてるけど、引退した会社の会長のような
ものです。

だからこの「5+1」体制の枠組みはこれ

アメリカの覇権がもう喪失しているとなるんです。

それで・・・ここで気づいた人もいると思いますが

これは要するに「アメリカの覇権衰退」ということなんだけど

それを求めている人は誰だろう??という

そうです、「アメリカファースト」のトランプです。

だから偶然とは思えないですね。

明らかに結局の話アメリカファースト、

アメリカの覇権主義を放棄してアメリカの国内問題を優先しよう

というトランプの選挙前から何度も発言していた思想があるのだけど

それとまったく同じ、それに沿った形の動きになっているわけです。

これは偶然とは思いませんで、明らかにトランプとプーチンが
表向きは敵対するような発言も見せつつ、

裏では呼応しているという見方が適切だと私は思いますよね。

それでこのプーチンが提案する

「5+1」の構想、体制は戦後初めてなんだけど

これに呼応するのが今は北朝鮮以外の

ロシアと中国と日本と韓国です。

そう、だから、日本もプーチン案を支持しちゃってるわけです。

んで北朝鮮としては代表団はこの前プーチン案に

「反対しない」と実質の支持表明をしている。

が「反対しない」であるから「支持する」ではないんだけど

ここで北が支持に回るかどうか、というのが今後の焦点。

ここでもし北がこの数年で支持に回るという判断を下した場合

そうなるとアメリカの挑発に対して今まで

ミサイル打ち上げていたわけだけど、それが停止となります。

それを受けて経済開発の再開となります。

だからもしここで北朝鮮が「支持します」とでも言えば

これは今後1, 2年の焦点だけど

もう北朝鮮問題は解決となります。

ただこれはもうトランプの敵でもある軍産からしたら悪夢シナリオ
ですから、

だから北朝鮮に対して米軍が圧力をかけていくということは
想定されて、ここでまたプーチン案を反故にして

北朝鮮がまたミサイル発射とかそういうのもあるかもしれませんが

この辺の戦いがこれから起こってくるということです。

北朝鮮はプーチンのこの提案を支持できるかどうか
というのが当面の注目。

んで最近では日本上空にミサイルが飛んでくるってことで
まあ騒がれてるわけだけど

もしここでプーチン案がうまく行って北朝鮮が
「反対しない⇒支持する」という立場になれば

これ、ミサイルは飛んでこなくなります。

もう外務官僚としてはそんなの困りますからね、
北朝鮮がミサイル飛ばさないとかこれ最終的には
在日米軍撤退議論になりますから

もうそれが官僚たちは怖いんですね。

だからJアラートでびびらせるんですね、日本人を。

ただもう日本人もびびらなくなっていて、311で散々
大変なことを経験してますから

最近ではJアラートをシグナル配信としてトレードする
個人投資家も出てきてる状況でありまして・・・

まあだから外務官僚たちはこのトランプやプーチンや習や
韓国のムン、および最近の一部のプーチンと呼応する日本の政治家の動き
に相当神経を尖らせているということになる。

ちなみに最近の各国の北朝鮮に対しての姿勢が面白くて
カナダなんかは「トランプは好戦的！けど北朝鮮はカナダを
友好国として考えてるからミサイル飛んできません」と言ってまして

また韓国人たちは金正恩よりトランプの好戦策が恐ろしい

と言っています

韓国の知識人たちは「アメリカの覇権がなくなったほうが
朝鮮半島は安全だ」

と言い出していると。

だから韓国なんかではプーチン案を支持してる知識人が
増えてると言えまして、

これは韓国なんかでは最近ロシアからの移民特集とかやっていて
なんかロシア人応援するテレビ番組がよく放送されてるんだけど

また私も韓国ソウルの外国人が集まるバーで
ロシア人と何度か話したんだけど

もう韓国全体でロシアとうまくやっていきましょう、みたいに
なってきましたね。

(ちなみに私が話したロシア人はアメリカ人に負けず劣らず
自由主義で驚いた。ゲラゲラ笑いまくって冗談ばかり言っていた。
これが最近の20代ロシア人だけど私もびっくりした。)

逆に韓国人たちはトランプの好戦策を危ないと思ってる人が
多くて、まあそれがトランプの狙ってるところなんだけど

「じゃあプーチンの案に乗ってみるのはどうだ」

という世論が形成されているようで

これは韓国のムンジェイン大統領の策とも呼応しますから

韓国自体はそうなっている。

それで今注目は日本はどうなるか、って話でして、

最近日本の政治で無視できないのは

今まで「中国ロシアは敵で脅威なのだ～」と言っていた

先鋒の安倍がですね、あとは河野も加わってるんだけど

実はウラジオストックで「日本もプーチン案に協力します」

と約束しています。

このプーチン案には韓国も乗ってますから実質日本と韓国が

裏側で協調する形になるんだけど、

これ日本のメディアは全然、報道していないんです。

これ日本の正義を名乗って2009年に対米従属から

抜けようとした小沢鳩山をつぶした張本人の左メディアの朝日毎日も

やらないし

また同じく官僚にびくついてる右メディアの産経も読売もこれやらない。

ただアメリカの地政学分析者のペペ・エスコバルがもう
特ダネでこれをすっぱ抜いてるんですよ。

これは上記の田中宇先生のサイトで英語であるから
英語分かる人は見てほしい。

だから上のウラジオストックでプーチンが北朝鮮問題解決のために
パイプライン構想とか「5+1」の構想を言って

そんでそれを安倍と河野が支持したことも
報道されていないし、

首相官邸サイトでは「安倍が地元の学生と話しました」
としか官僚たちは書いていないわけです。

地元の学生と話すためになんでウラジオストックまで行くのか
って話でして、実際はこのプーチン案に安倍と河野が乗った
というのが大ニュースなんだけど、それは報道されてませんね。

ただこれを報道すると安倍を支持する

外務省官僚側のこれネットウヨもそうだし、

ロシア敵視の右翼は騒ぐから、

だから黙ってるっていう分析が田中先生の分析でしたが

まあそういうことなんだろう。

だから日本政局の分析として、アメリカでトランプ大統領誕生で
アメリカ自体が覇権を放棄していくぞという流れで

ここで今まで対米従属でへいこらしていた

面従腹背というのだけどそれらの政治家が自立を志向しはじめた
という兆候、動きもシナリオとしても見えてきてまして

が、そこをなんとしても進ませたくない外務官僚、

だから官僚機構という状態が日本の政局で見え出している
っていう仮説ですね。

これは日本の右も左も言っていない構図だけど

私は結構この構図を検証してるのだけど仮説としては無視できない
と見えています。

ここで後ろでおそらく実働隊で動いてるのが猪木だろうなど。

んで安倍も河野もこれ支持してるわけでした

だからこの辺見ると安倍の分析はちょっと難しいとなります。

ただどうもこの「5+1」のプーチン案だったり

パイプライン構想(元はこれ鈴木宗男がやっていた)

これに日本政府の政治家たちが乗り出してきたというのは
結構大ニュースだと思ったんだけど

全然報道されていないという不思議はありますね。
(官僚たちの利権には反することであるから。)

だから日本の政局もトランプ登場と同時に
やはり米国の情勢が変わってきたので影響を受けていると
言えまして、

ここで対米従属から抜けようという動きが
与党野党から、どうも出てきたと。

それでこれは官僚たちは対米従属を固辞しようとするけども
この大きな流れの中で日本の官僚たちだけが
安泰ということはないんですけども

それは今の日本の民衆が「公務員天国っておかしいよな」
と言い出してるところのダイナミズムにも現れてるという
分析はできますね。

ということで今年になって劇的に国際政治は動いていると
見えますが

そんな中で北朝鮮がプーチン案を支持するかいなか

はこれから大事になりそうです。

そしてそこになんと日本も乗ってきたというところの驚きも最近あるわけですが

いずれにしても国際政治は北朝鮮脅威をなだめていくという方向性で動いておりまして

プーチンおよびトランプがおそらく背後にキッシンジャー抱えてそれを主導していると見えますね。

それですでに韓国内の動きを見ると、ムンジェインのこのプーチン案支持から見てとれるように

韓国内の在韓米軍はやはりいずれ撤退という動きでしょうしそして日本の在韓米軍撤退論もそのあと自然と起きる政治ダイナミズム(トレンド)にはいってると言えますから

これから日本は結局従来の対米従属一本やりの方向から、自立を考えていくことを迫られるってということでもありますね。

んで面白いことに、マクロの国際政治で日本はこのように自立を迫られてるんだけど

ミクロの個人レベルでもこれ

会社とか国家に依存するんじゃなくて自立していきましょうよ

って動きが急速に出てきてるわけですし、

マクロの影響を受けて個人も自立しようという動きが

出てるんですね。

これはアメリカからその動きが出てきて日本に

伝わってるのだけでも。

だから国際政治のマクロと個人レベルのミクロの感覚とか

ダイナミズムはこのように相関連動するってことでして

それはあまり研究されていないけど、

面白い現象ですよ。

国際レベルで日本の自立が求められてきた中で

個人もこれ自立を志向しだしているっていう相関。

だから「自分で稼いでいこうぜ」みたいな「思想」ってのは

これ国際の大きな流れ、マクロの流れの一環として

出てきてる流れともいえるわけです。

みんなそこは無意識なんだけども。

だから依存しないで自分で自立して稼ぎましょうってのは
思想なんだけど、

その民衆自体の思想がこれ集まって国際政治にも
相互で影響を与え始めてるという見方もできまして

この辺が政治分析していると分かってくるので面白いといえ
面白いです。

ということでこの数ヶ月のトランプ登場後の
世界のルールの変更というかあり方の劇的な変化があっ
ついていくのが大変かもしれませんが

今までの冷戦構造の考え方では説明できないような
新しい流れが出来ているということです。

んで上の「5+1構想」が出てきてるところから考えて
やはりこれからアジア、すなわちユーラシア大陸の時代に
はいってくると言えまして

やはりアジアの時代になっていく。

だから北朝鮮もこの流れですったもんだはしますが

いずれ北朝鮮内にも中国の上海総合指数みたいに
公開株式市場設立と言う流れに、

長期では確実に収束されるってことです。

んでもう早い投資家はここに今注目していて
最近ジムロジャースもそのようなこと言い出しましたが
やはり投資家は早くも北朝鮮市場が開放されるのを
今か今かと待ってる状況もありますね。

それで注目が上記のプーチン案に北が乗っていくかどうか
でしてこれがこの2017年～2018年の注目であります。

ここに北が乗っていくと一気に極東情勢が動いていくということ。

そして日本のマスコミは基本的に記者クラブ制度があって
官僚の思惑通り報道するから、それだけ見てると分からないんだけど

私の記事も妄信しなくていいんで色々な記事を見て
比較分析して「自立して」考えるのが大事ってことです。

それではまた！

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
【ゆうプレゼント音声】

人生を「唯一」変える3つの方法とは？？

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/jinseikaeru3tu.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

金持ちと貧乏な人の「考え方、思考方法の大きな違いとは？」

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/kanemochishikou.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

「時間を買う人」がお金持ちになるという音声です。

この「時間を買う」という概念を理解すれば

収入は一気に跳ね上がるものなのでよければ学んでみてくださいね～

「時間を買う」という音声

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/jikanwokau1.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

価値がお金に換わる、という資本主義市場の法則について

【価値がお金に換わる】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/kachihaokane.mp3>

(これを理解していれば、株なんかではそういう「価値」を作ってる企業が売り上げをあげるのだから株価あがりやすいよね、という話にもなってくる。上の価値を分析する、ってことができるようになると旅行しても消費しながら良い銘柄が見つかります。)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうプレゼント音声】

投資やビジネスで結果出すための考え方です。
教材や塾で結果を出す人と出さない人に分かれるんですけどそれは個人の資質というよりは以下で語られているような取り組み方の違いですので、知っておいてください。

「判断を繰り返す」

⇒ <http://fxgod.net/onsei/fx/hatten/handankurikaeshi.mp3>

(30分くらいです ♪HIPHOP系の音楽付きです)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



【ゆう音声】

マレーシアからの音声です。

マレーシアでの生活をしてきた感じだとか、

マレーシアの驚くべき物価とか、住み心地、さらには最近の世界の動き

そういうのをツラツラと話しています。

(ゆう音声)【マレーシアで生活してみて色々わかったこと】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/business/malaysialife.mp3>

(スマートフォンでも再生できます♪音楽付きです)



【ゆうPDFレポート】

「恐ろしきバルサラの破産確率」

⇒ <http://fxgod.net/pdf/fx/balsara1.pdf>



【ゆうPDFレポート】

【学校では教えてくれない「日本には所有権がない」という
驚愕の事実について考える！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/capitalism_shoyuken.pdf



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうPDFレポート】

「海外移住する日本人が過去最多を
どんどん更新することについて考える！」

⇒ <http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/kaigaiijuukakosaikou.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【さらに学校で教えてくれない資本主義を理解しよう！】

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうPDFレポート】

【インターネットの登場が「人類に初めての資本主義」をもたらす】

⇒ http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/capitalism_perfect_information1.pdf

(資本主義に重要な「完全情報とITの関連性」についての私の
レポートです)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆうPDFレポート】

【資本主義の「市場」には法則がある、と言う話】

⇒ http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/capitalism_market_rule2.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆